

# 第12回研究発表会講演プログラム

会場:本館1階A&B会議室

## 第1日(6月18日)

No.	題目	時間	発表者
	理事長あいさつ「第3期中期計画概要と実施状況」	9:30~9:45	茂里一紘
<b>セッションA 流体(佐々木紀幸統括主幹)9:45~11:50</b>			
1	模型実験による海難事故の再現と現象の分析	9:45~10:10	上野 道雄
2	実運航性能シミュレータの開発	10:10~10:35	辻本 勝
3	リアクションポッドを利用した船尾形状の最適化に関する研究	10:35~11:00	宇都 正太郎
4	実海域において効果的な省エネデバイスの開発に関する研究	11:00~11:25	川島 英幹
5	次世代CFDを用いた実海域省エネ性能評価に関する研究 (省エネデバイス性能評価に向けた次世代CFDの開発)	11:25~11:50	平田 信行

昼食休憩(11:50~13:00)

施設見学(13:00~14:00)

## セッションB 構造・生産技術(戸澤 秀統括主幹)14:05~16:10

6	船舶の主機関の排熱を利用したバラスト水処理装置の開発	14:05~14:30	村上 睦尚
7	造船用に適した構造用接着剤の開発	14:30~14:55	岩田 知明
8	先進的な荷重・構造一貫性能評価手法の開発	14:55~15:20	小川 剛孝
9	流体構造連成解析を用いた水面衝撃問題に関する一考察	15:20~15:45	高見 朋希
10	リスク解析を活用した復原性安全評価のための研究	15:45~16:10	白石 耕一郎

## 第2日(6月19日)

No.	題目	時間	発表者
<b>セッションC 海洋開発(加藤俊司統括主幹)10:00~12:05</b>			
11	FLNG、STS等LNG移送に関する研究	10:00~10:25	湯川 和浩
12	海底熱水鉱床開発に関する研究	10:25~10:50	正信 聡太郎
13	浮体式洋上風力発電施設の安全性評価に関する研究	10:50~11:15	國分 健太郎
14	浮体式洋上風力発電の模型実験技術に関する研究	11:15~11:40	中條 俊樹
15	係留システムの安全性評価(含VIM)に関する研究	11:40~12:05	藤原 敏文

昼食休憩(12:05~13:00)

## セッションD 運航・リスク評価(田村兼吉統括主幹)13:00~15:05

16	環境対応型運航計画支援システムの実用化研究開発	13:00~13:25	小林 充
17	インテリジェントな操船シミュレータの構築	13:25~13:50	三宅 里奈
18	AIS情報からのデータマイニング	13:50~14:15	瀬田 剛広
19	リスクベース設計手法の高度化に関する研究	14:15~14:40	金湖 富士夫
20	自動車専用船の貨物倉内における気流の実船計測	14:40~15:05	川越 陽一

休憩<15分>(15:05~15:20)

## セッションE エネルギー・環境(千田哲也統括主幹)15:20~17:25

21	船用ハイブリッドシステム及び排熱利用スターリングエンジンの研究・開発	15:20~15:45	平田 宏一
22	プロセスシミュレータを用いた排熱回収システムの簡易性能解析	15:45~16:10	春海 一佳
23	燃料の着火性に及ぼす化学組成の影響	16:10~16:35	高橋 千織
24	燃料噴射パターンによる着火、排ガス特性の改善	16:35~17:00	高木 正英
25	LNGを燃料とする外航コンテナ船の実現可能性	17:00~17:25	安達 雅樹